



熊山英国庭園 園内マップ

LIVE PAINT & TALK SHOW

① 大ホール

WORKSHOP

- ② 資料室
- ③ 英国庭園温室
- ④ アロマ棟

FOOD

- ⑤ 木工室
- ⑥ ショップスペース
- ⑦ 農カフェスペース

INFORMATION

① 案内所

P 第1駐車場

P 第2駐車場

P 第3駐車場

「ありがとう」の気持ちと
一緒につくる二日間。

赤磐サクスギビングARTデイは、文化芸術を活用して地域活性化に取り組む「アートで地域づくり実践講座」の受講生が、「秋の庭園に感謝の花を咲かせましょう」と企画したアートイベントです。

かつて子どもたちの声で華やいていた小学校は、時代の流れとともに声も薄れ廃校に。ひっそりと静まり返った跡地は、地域の人たちの力で、たくさんの花咲く庭園へと息を吹き返しました。

冬支度で春を待ちわびるちよっぴり寂しいこの季節。あなた×アートで、ひそやかな庭園に息を吹き込み、感謝の花で満開にしませんか。

「ありがとう」に耳をすませば、「ありがとう」の花が咲く。あなたのあしたの花ひらく。

大切なひとに届けよう。一緒に「ありがとう」を咲かせましょう。

【お問い合わせ】

アートで地域づくり実践講座実行委員会事務局 (岡山県文化振興課内)
 電話番号 : 086-226-7903
 メール : art-chiiki@pref.okayama.lg.jp
 フェイスブック : <https://m.facebook.com/art.de.chiiki/>

【注意事項】

- ◆ 駐車可能台数に限りがございます。
80台+臨時駐車場
混乱、事故を避けるためにも誘導スタッフの指示には必ず従ってください。
なお、駐車場内での盗難・事故につきましては、責任を負いかねます。
参加のみなさま方で管理のほどよろしくお願いいたします。
- ◆ イベント内容によっては、時間や数に限りがあるブースもございます。
- ◆ 開催当日の進行状況により、内容が一部変更となる場合もございます。



熊山英国庭園
岡山県赤磐市殿谷170-1

JR熊山駅から 車で10分
山陽ICから 車で30分
和気ICから 車で20分

赤磐 サクスギビング ARTデイ

令和元年 11月23日(土) / 24日(日)

熊山英国庭園

岡山県赤磐市殿谷170-1

入場
無料

10:00 ~ 16:00

雨天決行 (特別災害時の場合は中止)

- ※ 雨天や当日の気候によりイベント会場内でのブースが変更となる場合もございます。あらかじめご了承ください。
- ※ ワークショップなど、別途参加費が必要なものもございます。お支払いは現金のみとなります。詳細は各プログラムにてご確認ください。

主催：アートで地域づくり実践講座実行委員会 / 岡山県

「ありがとう。
あなたへ
あしたへ」

ニシムラマホ
「花が咲くように、夢を見るように」



f events
2689890374409855



@akaiwa
thanksgivingday



ニシムラマホ Live ペイントパフォーマンス!

場所: 大ホール 観覧無料
時間: 10:00~15:00

愛知県名古屋在住のアーティスト「ニシムラマホ」が熊山英国庭園で、ライブペイントを披露します。いま、注目の若手アーティストがまだ見たこともない鮮やかな花をダイナミックに描きます!

当日は、長さ約5メートルの巨大なキャンバスに是非注目して下さい。

ニシムラマホ 画家・ライブペインター

1981年 名古屋生まれ
2004年 京都精華大学デザイン学部デザイン学科
ビジュアルコミュニケーションデザイン専攻 卒業

イメージの連鎖反応を描き留めることで生まれる有機的な世界をテーマに創作活動を展開。微細な線画、色彩豊かなペイント画を制作。

「描く過程そのものが表現したいことそのもの」という思いからライブペイントを開始。「他者や場との間に存在する連鎖反応」を探るミュージシャン・ダンサー等他ジャンルアーティストとのコラボレーション、一般参加型ライブペイントといったパフォーマンス、ワークショップ、多様なシチュエーションでの企画展示にも積極的に取り組んでいる。

ニシムラマホwebサイト
http://mahonishimura.com

FOOD 23 24



Mini Log Bakery
まきストーブ
場所: ショップスペース
時間: 11:00~15:00
アフタヌーンティー風
秋の実りランチプレート/
自家製酵母パン/焼き菓子



夢百姓
場所: ショップスペース
時間: 11:00~16:00
紅茶/ハーブティー/
ハーブソルトの販売/
フラワーアレンジメント(予定)



Y's table
場所: 木工室
時間: 11:00~16:00
ピクルス/ジャム/
ドレッシング/スコーンプレート/
焼き菓子 など



ドイツの森
場所: 木工室
時間: 10:00~16:00
ソーセージ/ベーコン など
(予定)



AKAiiWA農カフェ
場所: 農カフェスペース
時間: 9:30~16:30
カレーライス/ソフトドリンク/
コーヒー/お弁当

順不同

WORKSHOP

大人も
子供も!

赤磐サンクスギビングARTデイにちなんだワークショップ。本日の思い出に、また感謝の気持ちを添えて大切な方への贈り物として。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

英国庭園を彩る感謝のペーパーフラワー



場所: 資料室
時間: 随時/所要約30分
参加費: 無料

不織布を使ったお花や葉っぱのペーパーフラワー。大人の方から小さなお子さままで簡単に作るができます。メッセージを添えて冬の庭園を「感謝の花」で満開に!



場所: 中央アーチ/通路/屋外デッキ
お花が咲いていない11月の庭園だからこそ、人気のデコレーションアイテムで、思い思いの「咲く」を再現してみました。
園内を彩るお花たちは、地元赤磐市の子もたちやみなさまの手によるもので、ひとつひとつメッセージが込められています。お友だちのお花もあるのかな? 気になるあの子のは? ちょっとばかし童心に戻ってメッセージの宝探しでもしてみませんか。

アロマワックスバー



場所: アロマ棟
時間: 随時/所要約30分
参加費: 500円(税込)

火を灯さずに使うアロマキャンドルは、置いておくだけでも良い香り。英国庭園で採取しドライにした草花を材料に、アロマオイルと蜜蝋で作ります。

親子で竹細工



場所: 資料室
時間: 随時/所要約30分
参加費: 無料

親子でおしゃべりしながら楽しく作る竹とんぼと竹のコップの竹細工体験。竹とんぼはひとりいくつでも。竹のコップは先着50個限定。

ARTIST WORKSHOP

アーティストと合同共作!
一緒に描こう、作ろう!



場所: 大ホール
時間: 11:00~14:00
参加費: 無料

ニシムラマホさんと花のコラージュ作品を作ってみよう! 作った作品をライブペイントの上に合作するので、どんな絵になるかはあなた次第! 参加お待ちしております。

ARTIST WORKSHOP

橋詰敦夫(犬島くらしの植物園)
とっておきのひと鉢づくり



イメージ写真です。

場所: 英国庭園温室(ガラスハウス)
時間: 13:00~/所要約60分
参加費: 1500円(税込)
受付: 当日10:00~
大ホール前にて受付開始
先着30名様限定

季節の植物を使用して、ミニサイズの寄せ植えを作ります。植物の種類は、当日のお楽しみ! 持帰り袋、軍手付きで、気軽に参加していただけます。

レジンアクセサリ



場所: アロマ棟
時間: 随時/所要約30分
参加費: 500円(税込)

自由なデザインで髪留め、チャーム、ピアスなどのアートなアクセサリ作り。英国庭園で採取しドライにした草花を材料に、レジン液とUVライトで固めて作ります。

栗染め体験



場所: 資料室
時間: 11:00~/14:00~
所要約30分
参加費: 500円(税込)/各回先着15名様

赤磐の名産品、栗のイガを使った栗染め体験。ハンカチサイズの布を、自分好みのデザインに絞って染めます。

TALK SHOW



橋詰敦夫(犬島くらしの植物園)

「植物の遊び方」

場所: 大ホール
時間: 11:00~12:00

聴講無料

あまりにも近代化しすぎたため気づきにくいのですが、日本は世界に名だたる生物多様性を誇る国で、「植物王国」でもあります。かつて、エネルギーから衣食住にいたるまで、そのほとんどを植物に依存していた日本は、植物の恵みを活かす知恵に満ちたくらしを営んでいました。岡山市の離島・犬島で「植物にできるすべてのこと」をテーマに、瀬戸内国際芸術祭参加作品でもある「犬島くらしの植物園」を展開する橋詰氏が、日本古来からの植物の活用法を現代的にアレンジして、くらしを豊かにするための様々な「知恵と遊び」について、簡単な実演を交えながら解説します。



橋詰 敦夫 / Atsuo Hashizume
コミュニティガーデンプランナー

1958年 大阪府出身

東京大学文学部仏文科卒業後、広告制作会社・代理店などに勤務。プランナーとしてまちづくりプロジェクトに関わったことを契機に、植物の力でコミュニティや生活の質が大きく変わることに関心を受け、広告業から転身。

2005年に、フラワーデザイナー・木咲豊とともにブランドクリエイティブユニット「明るい部屋」を設立。以後、「植物にできるすべてのこと」をテーマに、庭園を単に見るための対象ではなく、暮らしを豊かにするためのコミュニケーションメディアとして捉えた庭園デザインを行う。

2016年より、岡山市の離島「犬島」に移住。公益財団法人福武財団主催アートプロジェクトとして、建築家妹島和世と協業で「犬島くらしの植物園」を企画・制作。

2017年2月、木咲豊の逝去に伴い、現在は一人で「犬島くらしの植物園」の企画・開発・運営、および犬島「家プロジェクト」の庭園デザインを担当。犬島を島ごと庭園化するべく「犬島ランドスケーププロジェクト」のローンチを模索中。2014年より、女子美術大学芸術学部非常勤講師。